



84112-XLK-K1S0 FREED WING SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種]	FREED	GB3・4-100～
		GP3-100～
	FREED SPIKE	GB3・4-130～
		GP3-100～

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	PN	B557P	プレミアムナイトブルー・パール
	PO	NH737M	ホリッシュド・メタル・メタリック
	PB	PB81P	プレミアムブラッシュ・パール
	SP	NH704M	スーパーブラチナ・メタリック
	CO	B553P	コバルトブルー・パール
	TC	BG59M	クールターコイズ・メタリック
	OM	B578M	プレミアムブルー・パール・メタリック
	ZZ	未塗装	

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

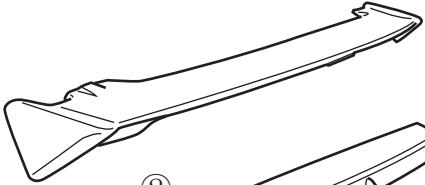
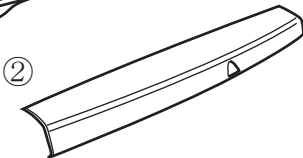
お客様へ

1. ウイング スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウイング スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。
推奨品 塗料、サーフェーサー：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）
4. ウイング スポイラーの両面テープ貼付け面も塗装してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.	
①	ウイング スポイラー	1	① 
②	テール ゲート カバー	1	② 
③	ワッシャーボルトM6×12	2	
④	クリップ	2	
⑤	ブラック アウト フィルム	1	
⑥	ブラック フィルム	6	
⑦	型紙	1	
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			

No.	PARTS NAME.	QTY.	
⑧	エンブレム	1	⑧ 
⑨	クッション	4	⑨ 

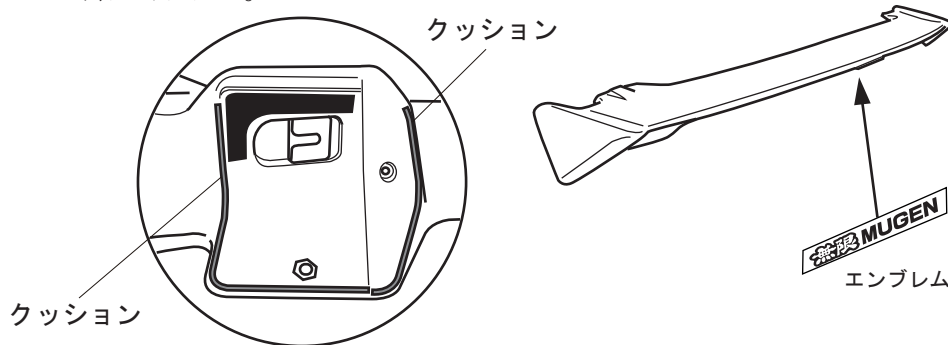
【必要工具】

- ・ドリルφ3、φ6、φ8、φ8.5・イソプロピルアルコール・タッチアップペイント
- ・ラチェットレンチ10mm・水性ペン・ポンチ・ヤスリ・マスキングテープ

I. 取付準備

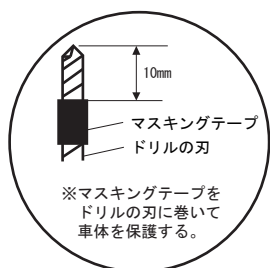
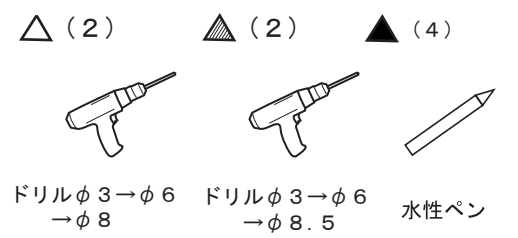
- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。

- ①未塗装品は塗装後に、ウイング スポイラーの貼付け面を脱脂し、クッションと、エンブレムを貼り付ける。

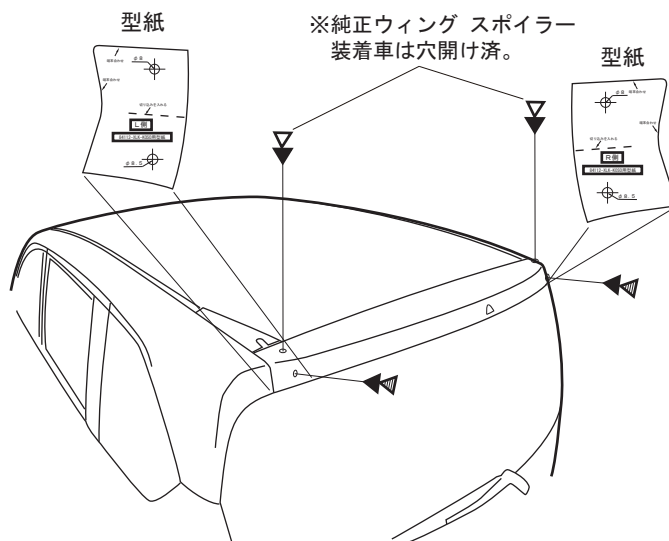


- ②純正テール ゲート スポイラー装着車は、テール ゲート スポイラーを取り外す。
(サービスマニュアル参照)

③型紙(切り取って使用する)を使って穴位置をマーキングし、ドリルで穴を4箇所開ける。
(純正テール ゲート スポイラー装着車は上側の穴2箇所は開いている。)



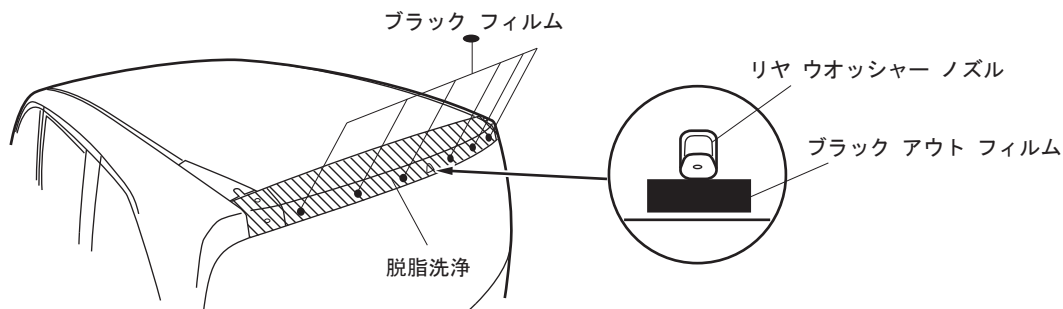
※穴の切り口のバリをヤスリで取り、
タッチアップペイントをする。



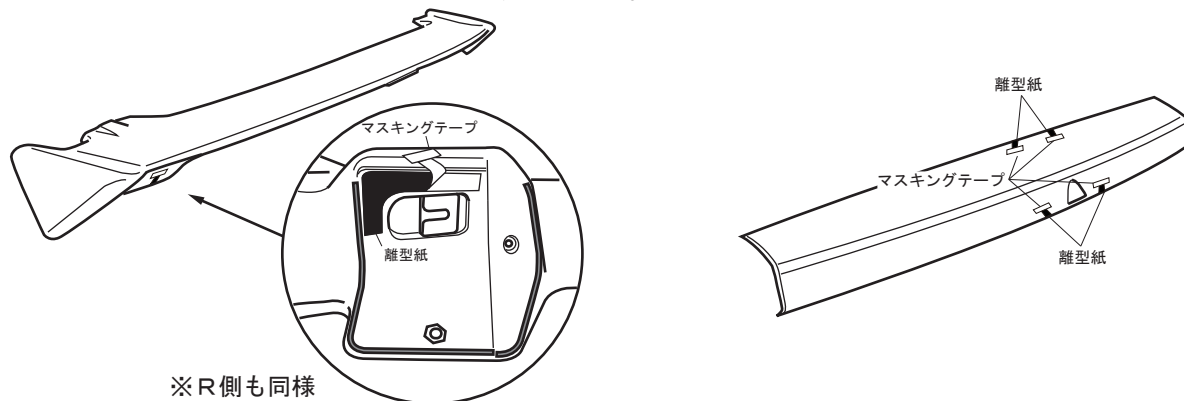
II. ウイング スポイラーの取付

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

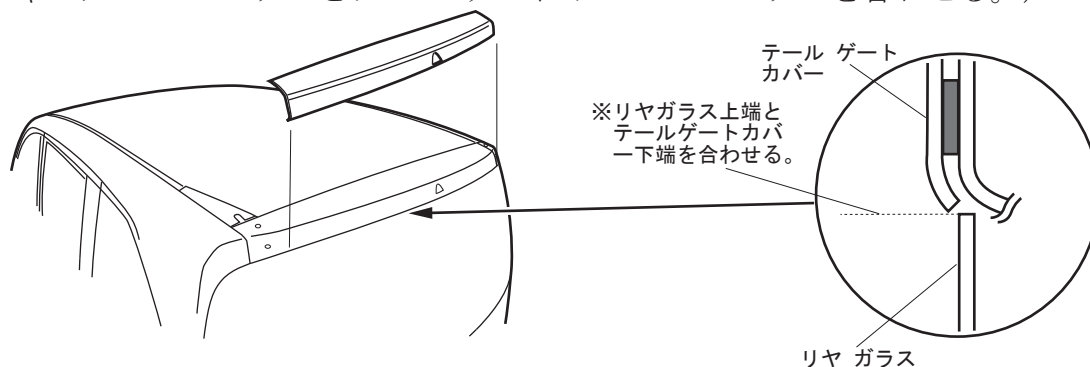
- ①テール ゲート上部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄をして、ドリル穴をタッチアップし、
リヤ ウォッシャー ノズル下にブラック アウト フィルムを貼る。
②純正テール ゲート スポイラーのクリップ穴にブラック フィルム (6箇所) を貼る。
(純正テールゲート スポイラー装着車のみ)



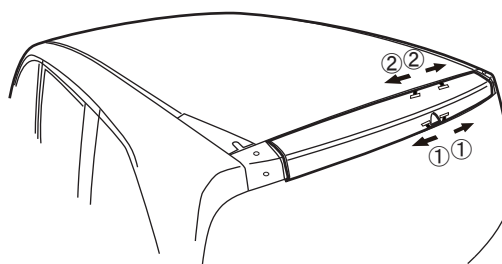
- ③ウイング スポイラーとテール ゲート カバーの両面テープの離型紙を30 mmほど剥がし、
外側に折り曲げマスキングテープで固定する。



- ④テール ゲート カバーを下図の位置で仮付けをする。
 (ウォッシャーノズル センターとテール ゲート カバーのセンターを合わせる。)



- ⑤取り付け位置を確認し、両面テープを→の方向に引き抜くように剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、ウィング スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

- ⑥ウィング スポイラーにクリップ A を付け、テール ゲートに取り付ける。テールゲートを開けてワッシャーボルト B で仮付けをする。

A (2)

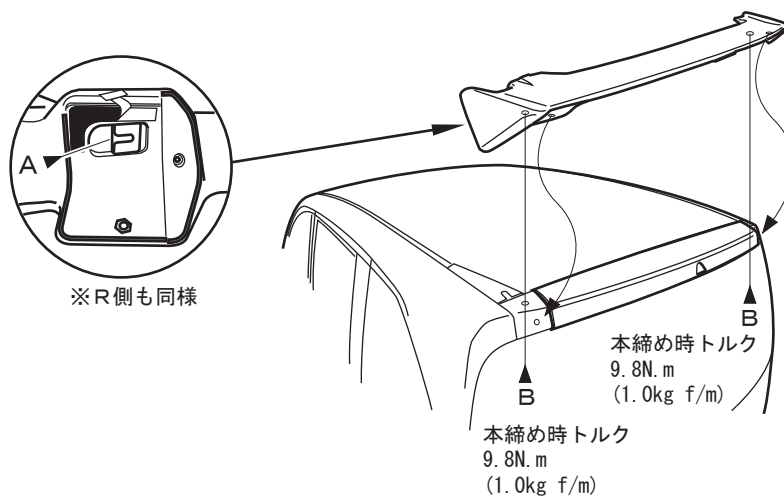


クリップ

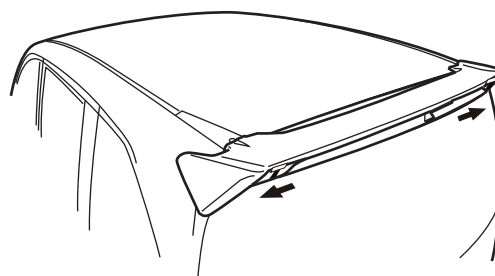
B (2)



ワッシャー
ボルト
M6 × 12



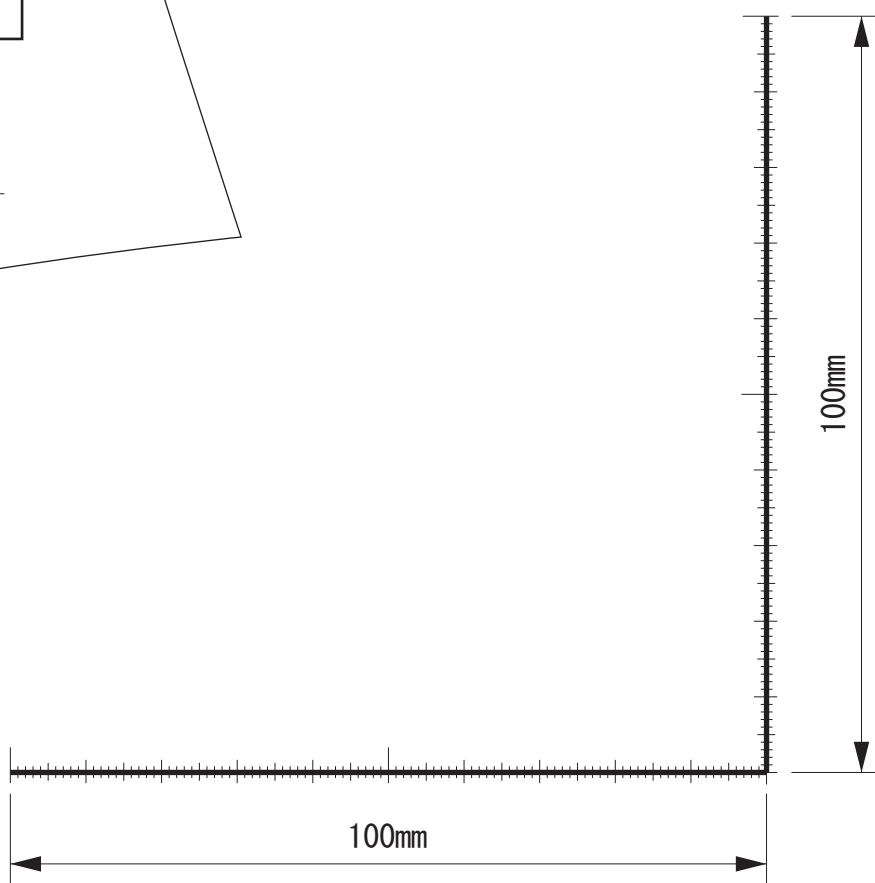
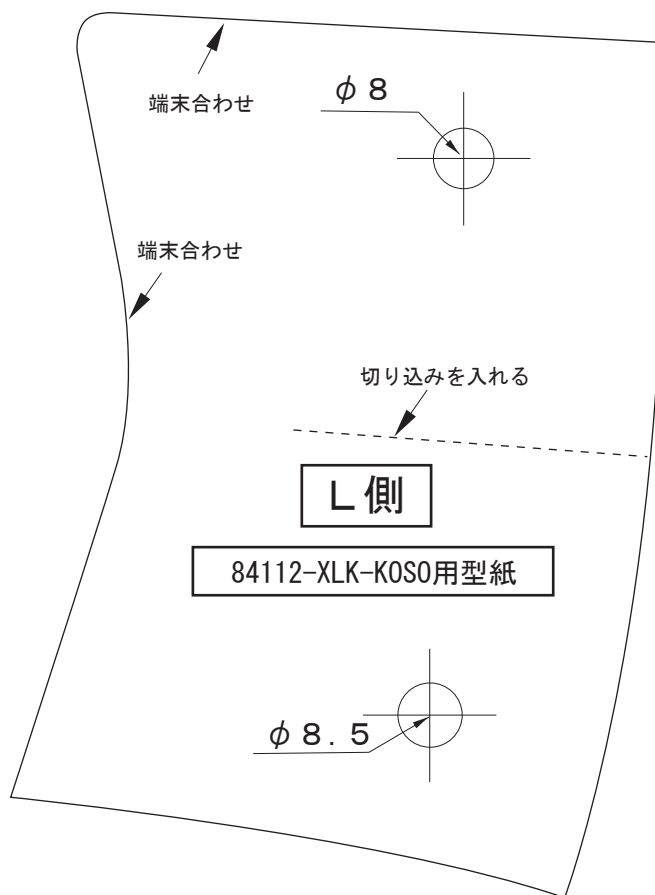
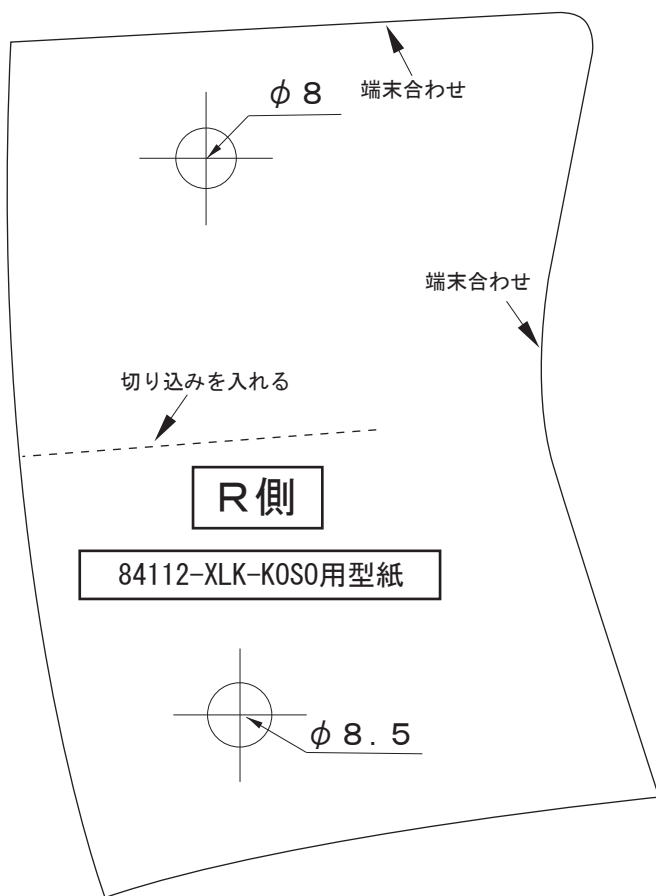
- ⑦取り付け位置を確認し、両面テープを→の方向に引き抜くように剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、ウィング スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

- ⑧各部のボルト・ナット類を本締めし、取付状態が完全か確認する。



SCALE 1/1